

ドリブル 2022年度 チャンピオンシップ予選 U12・U10大会

発行：
茅ヶ崎サッカー協会
広報委員会
第 514 号
(Web版 019号)

2022年度チャンピオンシップ予選U12・U10大会が4月3日から予選ブロックが始まり、16日決勝トーナメントが柳島スポーツ公園競技場で行われ、各カテゴリーの茅ヶ崎代表が決まりました。

U12大会は、新6年になって初めての大会であるが、先月の茅ヶ崎杯・グリーンカップ覇者の小出SCが決勝戦へ進出、2大会連続優勝を目指しましたが、カルペソール湘南が勝利した。

U10決勝は、両チーム無得点のまま、試合終了間際にFC東海岸が、セットプレーで勝利をつかんだ。来たる7月の大会での活躍に期待します。

【U12大会】

- 優勝：カルペソール湘南
- 準優勝：小出SC
- 第3位：鶴が台SC
- 敢闘賞：FC浜須賀

【U10大会】

- 優勝：FC東海岸
- 準優勝：カルペソール湘南
- 第3位：鶴が台SC
- 敢闘賞：小和田FC



U12:カルペソール湘南

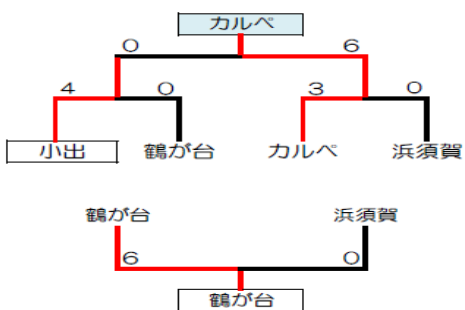


U10:FC東海岸

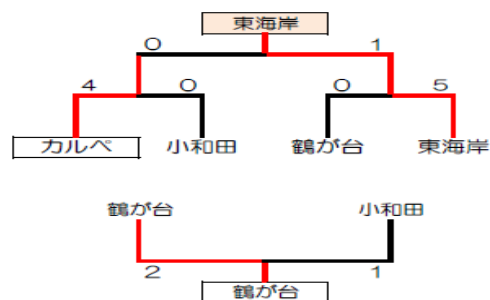


【予選ブロック結果】

U12 決勝トーナメント



U10 決勝トーナメント



Aブロック

	浜見平	小出	50.4	順位
浜見平		0-7	1-3	③
小出	7-0		5-2	①
50.4	3-1	2-5		②

Bブロック

	鶴嶺	東海岸	鶴が台	順位
鶴嶺		2-0	1-2	②
東海岸	0-2		0-3	③
鶴が台	2-1	3-0		①

Aブロック

	カルベ	梅田	浜見平	順位
カルベ		5-0	23-0	①
梅田	0-5		17-0	②
浜見平	0-23	0-17		③

Bブロック

	松浪	浜須賀	小和田	順位
松浪		0-5	0-14	③
浜須賀	5-0		3-3	②
小和田	14-0	3-3		①

Cブロック

	今宿	松浪	小和田	カルベ	順位
今宿		2-0	1-0	0-2	②
松浪	0-2		0-1	0-7	④
小和田	0-1	1-0		0-14	③
カルベ	2-0	7-0	14-0		①

Dブロック

	松林	梅田	浜須賀	順位
松林		2-2	1-1	②
梅田	2-2		0-6	③
浜須賀	1-1	6-0		①

Cブロック

	松林	50.4	鶴が台	小出	順位
松林		0-15	0-17	5-0	③
50.4	15-0		0-6	16-0	②
鶴が台	17-0	6-0		10-0	①
小出	0-5	0-16	0-10		④

Dブロック

	東海岸	鶴嶺	今宿	順位
東海岸		3-0	8-0	①
鶴嶺	0-3		1-0	②
今宿	0-8	0-1		③

茅ヶ崎市体育協会表彰

2021年度茅ヶ崎市体育協会表彰が3月行われ、サッカー協会からは1名、2団体が表彰されました。

スポーツ功労者 **齋藤 俊氏**（オールド委員会委員長）
長年にわたり協会の役員として、大会運営に力を
尽くし協会及び競技の発展・普及に多大な貢献を
された。

成績優秀団体 **H・O・B**（一般リーグ一部所属）
第45回神奈川県郡市サッカー大会優勝

成績優秀団体 **東邦チタニウム(株) サッカー部**



【齋藤 俊氏】

「感謝と目標」

東邦チタニウム(株)サッカー部 監督・柴田 武

この度は令和3年度茅ヶ崎市体育協会表彰・
スポーツ優秀賞を賜り心より感謝申し上げます。
2021シーズンは目標に掲げた関東2部リーグ優
勝&1部昇格を果たすことが出来ました。

今回の成績は茅ヶ崎サッカー協会のご協力と
多くの方々の温かいお力添えが有ったの事とひ
とえに感謝しております。当社サッカー部は
2022シーズンより関東1部リーグに復帰（9年
ぶり）となります。今期は厳しい戦いになりま
すが一戦一戦を全力で戦いベストを尽くします。

また、茅ヶ崎市を基盤とした地域密着型企業
チームとして『地域との一体感』を大切に地域
社会の発展に貢献して参りますので今後とも変
わらぬご指導ご声援を宜しくお願い申し上げます。



【東邦チタニウム サッカー部】

～コーナーフラッグ～ 茅ヶ崎サッカー協会 広報委員会 委員長小林省吾

2022年の第34回ねんりんピックは、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市等の主催で、神奈川
県内26市町村32種目が、11月12日から開催されます。茅ヶ崎市は、グランドゴルフ、サーフィンの
会場となります。

ねんりんピックと呼ばれる大会の正式名は、「全国健康福祉祭」 スポーツ以外にも、文化種目の
美術展など健康や福祉に関するイベントもあり、主に60歳以上の高齢者を中心とする方の健康保
持・増進などを図る目的で、1988年から始まったそうです。

サッカーでは、昨年の第33回岐阜大会に湘南茅ヶ崎FC赤羽根60 が出場予定でしたが、新型コロナ
ウイルス感染症拡大の為、残念ながら中止となりました。次のチャンスに期待したいですね。

そこで、生涯スポーツとは？ 健康づくりや社交の場を目的として「生涯を通じて、いつでも、ど
こでも、誰でも」親しめるスポーツのことだそうです。一方、競技スポーツとは、スポーツ技術や記
録の向上を目指し、人間の極限への挑戦を追求する選手のスポーツであると。

▲記録か選手生命か・・・

4月10日、千葉ロッテマリーンズの佐々木朗希投手の完全試合に。中6日の16日に、令和の怪物
が2週連続完全試合かと思われた8回で降板、替否を呼んだ。

投球数は、102球だったが大事を取り、降板を決断した井口監督や高校時代の大船渡高校の國保監
督の共通の考え方は、これからの選手生命を考えての事。オリンピックで見た、記録や極限への挑戦
は、非常に素晴らしく感動したが、両監督の考えは、子どもの指導者として考えさせられるものであ
りました。 その場面だけを切り取るのではなく、将来を考えての決断も重要である事を。
皆さんは、どのように思われますか？

茅ヶ崎サッカー協会Web広報版

<https://m.facebook.com/茅ヶ崎サッカー協会-816806031781254/>